

平成27年度 第1回金沢市入札制度評価委員会の審議概要

開催日及び場所	平成27年5月27日(水) 金沢市役所 405会議室		
委員 (委員数5名) (出席数5名)	委員長 坂井 美紀夫(弁護士) 委員 後藤 正美(金沢工業大学教授) 委員 米田 満(公認会計士) 委員 松本 樹典(金沢大学教授) 委員 舟橋 秀明(金沢大学准教授)		
次第	1 開会 2 報告案件 (1) 入札・契約制度の改正等について 3 審議案件 (1) 工事等に係る入札・契約手続きの運用状況等 ア 平成26年度の本市発注工事及び工事関連委託業務の結果について イ 入札参加資格停止の運用状況及び談合情報への対応状況について (2) 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯 (平成27年1月1日から平成27年3月31日) 4 閉会		
抽出案件	5件		
工事	制約付き一般競争入札	2件	<ul style="list-style-type: none"> 都市基盤河川木曳川改修に伴う橋梁架替工事(下部工) 平成26年度 浅野ポンプ場雨水ポンプ高圧盤更新工事
	随意契約	1件	<ul style="list-style-type: none"> 中央卸売市場冷蔵庫自動製氷機計量装置改修工事
委託	制約付き一般競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> 金沢市文化ホール耐震補強計画設計業務委託
	指名競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度 金沢市公共下水道マンホールポンプ改築工事設計業務委託(その2)
審議内容	別紙のとおり		
委員会による報告 又は意見の具申	平成26年度の発注工事等に係る入札・契約手続きの運用については、適正に行われていると判断する。		

(お問合せ) 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
 金沢市総務局監理課 工事契約係
 電話:076-220-2101

委員からの意見は、概ね次のとおりであった。

平成26年度の工事及び委託業務の業者選考等が適正に行われていたことを確認した。

引き続き、現行制度の検証を続けるとともに、国や他都市の状況も注視し、より透明性・公平性の高い入札契約制度の確立に努めてほしい。

建設業の持続的な発展に必要な人材確保のために、社会保険未加入対策は重要であり、まずは本市工事での実態把握に努めるとともに、国や県の運用状況や他都市の状況を参考としながら、更なる対応についての検討が望まれる。

意見の詳細は、次のとおり。

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p>1 工事・委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等</p> <p>○ 平成26年度以前の事業者の社会保険未加入の状況はどうであったか。</p> <p>○ 下請事業者対策については、社会保険未加入の下請事業者があれば、元請事業者を指導するということがよいか。また、国や県は具体的な措置をとることとしているが、指導までにとどめているのはなぜか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度以前の元請事業者の社会保険の加入状況については調査をしていないため、不明である。 平成27年度の入札参加資格申請から社会保険の加入を登録の条件としたが、今回の申請において社会保険の未加入を理由に登録を断るケースはなかった。このことから、これまでも元請事業者は社会保険に加入していたのではないかと推察される。 ・ 小規模な工事も含め、全ての工事における加入状況の実態把握したいという考えから、まずは指導までとした。今後は国や県の実施状況や他都市の対応等も踏まえて具体的な措置について検討していきたい。
<p>2 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について</p> <p>都市基盤河川木曳川改修に伴う橋梁架替工事（下部工）</p> <p>○ 本工事は最低制限価格と同額の落札であり、最低制限価格を下回ったものも僅差で失格となった案件である。公正な競争の結果であり、妥当な入札と思われる。</p> <p>平成26年度 浅野ポンプ場雨水ポンプ高圧盤更新工事</p> <p>○ 1者だけの応札であるが、入札参加資格要件が厳しいのではないか。また、このような場合は今後の部品交換等は随意契約になる懸念があるがどのように考えているか。</p> <p>中央卸売市場冷蔵庫自動製氷機計量装置改修工事</p> <p>○ 本工事は随意契約で了解できるが、今後、設備導入の際に将来の部品交換等も踏まえて、汎用的な設備か、又はメーカー独自の設備がいいのかなど検討する時期にきているのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は大規模かつ高度な技術力が必要であるため、施工可能な事業者はそれほど多くないことからこのような結果になったと考えている。 また、部品交換等については可能な限り地元業者に依頼したいが、部品等はメーカー固有のものも多いことから難しいところもあると考えている。 ・ 本工事とは異なるが清掃工場の定期修繕工事ではプラント設備の基幹的な部分は設置メーカーが行い、ポンプ設備などの附帯部分についてはできる限り地元の事業者による入札を行うよう努力している。

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p>金沢市文化ホール耐震補強計画設計業務委託</p> <p>○ 耐震診断のみの業務であるが、耐震補強設計も含めて入札した方が、情報共有もでき、合理的だったのではないかと。</p> <p>平成26年度 金沢市公共下水道マンホールポンプ改築工事設計業務委託（その2）</p> <p>○ 特に意見なし。</p>	<p>・ 本案件は耐震補強工事の必要性を検討するため、耐震診断を単独で行ったものである。</p>